線形代数学 演習問題 (6) 次元、Image と Kernel

担当: 金丸隆志

学籍番号:

氏名:

問題 1

$$V_3$$
 の 3 つのベクトル $\boldsymbol{a}=\begin{pmatrix} 1\\ -1\\ 0 \end{pmatrix}$ 、 $\boldsymbol{b}=\begin{pmatrix} -1\\ 2\\ 3 \end{pmatrix}$ 、

$$m{c} = \left(egin{array}{c} 1 \ 0 \ 3 \end{array} \right)$$
 の張る空間 $S\{m{a},m{b},m{c}\}$ の次元を求めよ。

a, b, c の中から一次独立なベクトルを選んだとき、選 べる最大の個数が次元である。

まず、3 ベクトル a, b, c が一次独立かを調べる。 $c_1 \mathbf{a} + c_2 \mathbf{b} + c_3 \mathbf{c} = \mathbf{0}$ を満たす c_1, c_2, c_3 が全て 0 とな るかどうかを調べるのだった (第五回内容)。成分を書 き下して、

$$c_1 - c_2 + c_3 = 0$$
 (i)

$$-c_1 + 2c_2 = 0$$
 (ii)

$$3c_2 + 3c_3 = 0$$
 (iii)

(i) + (ii) を実行すると、

$$c_2 + c_3 = 0 (iv)$$

であるが、これは(iii)と同じ式を表すので、解は一意 に定まらない。例えば $c_3 = k$ と置いたとき、(iv) より $c_2 = -k$, $c_1 = -2k$ となるから、 $(c_1, c_2, c_3) = -k$ (-2k, -k, k) (k は任意) は全て $c_1 \mathbf{a} + c_2 \mathbf{b} + c_3 \mathbf{c} = \mathbf{0}$ を満たす。すなわち、3 ベクトル a, b, c は一次独立 **ではない**。すなわち、 $S\{a,b,c\}$ は 3 次元ではない。

では、次に2ベクトルa,bが一次独立かを調べよ う。 $c_1 \mathbf{a} + c_2 \mathbf{b} = \mathbf{0}$ を満たす c_1 , c_2 が全て 0 となるか ル \mathbf{a} , \mathbf{b} , \mathbf{c} が一次独立だから、 $S\{\mathbf{a},\mathbf{b},\mathbf{c}\}$ の次元は 3。 どうかを調べる。成分を書き下して、

$$c_1 - c_2 = 0$$

$$-c_1 + 2c_2 = 0$$

$$3c_2 = 0$$

これを解くと、 $c_1 = c_2 = 0$ 。よって、 a, b は一次独 立。以上から、 $S\{a,b,c\}$ は 2 次元。

以下の行列 A が表す線形変換の像 (Image) と核 (kernel) の次元をそれぞれ求めよ。言い替えると、dim(Im A) と dim(Ker A) をそれぞれ求める、ということ。

$$(1) A = \begin{pmatrix} 1 & 0 & 1 \\ 1 & 1 & 0 \\ 1 & 1 & 1 \end{pmatrix} \qquad (2) A = \begin{pmatrix} 1 & 3 & 0 \\ -1 & 1 & -4 \\ 1 & 2 & 1 \end{pmatrix}$$

[方針]

行列から列ベクトル (縦のベクトル) を全て (ここでは 3つ) 抜きだし、その張る空間 $S\{a,b,c\}$ の次元を求 めればそれが $\dim(\operatorname{Im} A)$ である。これは問題 1 の解 法と同じ。 $\dim(\operatorname{Ker} A)$ は $\dim(\operatorname{Ker} A) = n - \dim(\operatorname{Im} A)$ A) (ここでは n=3) から求めれば良い。

[解答]

(1) 行列
$$A$$
 から 3 つの列ベクトル $a = \begin{pmatrix} 1 \\ 1 \\ 1 \end{pmatrix}$ 、

$$m{b} = \left(egin{array}{c} 0 \\ 1 \\ 1 \end{array} \right)$$
、 $m{c} = \left(egin{array}{c} 1 \\ 0 \\ 1 \end{array} \right)$ を抜きだし、この張る空

間 $S\{a,b,c\}$ の次元を求めよう。まず、3 ベクトル a. \mathbf{b} , \mathbf{c} が一次独立かを調べる。 $c_1\mathbf{a}+c_2\mathbf{b}+c_3\mathbf{c}=\mathbf{0}$ の 成分を書き下して、

$$c_1 + c_3 = 0 (v)$$

$$c_1 + c_2 = 0 (vi)$$

$$c_1 + c_2 + c_3 = 0$$
 (vii)

これを解くと $c_1 = c_2 = c_3 = 0$ 。よって、3 ベクト よって $\dim(\operatorname{Im} A)=3$ 。

(2) 行列
$$A$$
 から 3 つの列ベクトル $a=\begin{pmatrix} 1\\ -1\\ 1 \end{pmatrix}$ 、

$$m{b} = \left(egin{array}{c} 3 \\ 1 \\ 2 \end{array} \right)$$
、 $m{c} = \left(egin{array}{c} 0 \\ -4 \\ 1 \end{array} \right)$ を抜きだし、この張る空

間 $S\{a,b,c\}$ の次元を求めよう。まず、3 ベクトル a, b, c が一次独立かを調べる。 $c_1a+c_2b+c_3c=0$ の成分を書き下して、

$$c_1 + 3c_2 = 0$$
 (viii)

$$-c_1 + c_2 - 4c_3 = 0 (ix)$$

$$c_1 + 2c_2 + c_3 = 0 (x)$$

$$c_1 + 3c_2 = 0 \tag{xi}$$

(viii), (xi) 式は同じものを表すから、 c_1, c_2, c_3 は一意に定まらない。例えば、 $c_2 = k$ と置いたとき、(viii) 式から $c_1 = -3k$ 、さらに $c_3 = -c_1 - 2c_2 = 3k - 2k = k$ となり、 $(c_1, c_2, c_3) = (-3k, k, k)$ (k は任意) は全て $c_1 a + c_2 b + c_3 c = 0$ を満たす。すなわち、3 ベクトルa, b, c は一次独立ではない。すなわち、 $S\{a, b, c\}$ は3 次元ではない。

では、次に 2 ベクトル a, b が一次独立かを調べよう。 $c_1a+c_2b=0$ を満たす c_1 , c_2 が全て 0 となるかどうかを調べる。成分を書き下して、

$$c_1 + 3c_2 = 0$$
$$-c_1 + c_2 = 0$$

$$c_1 + 2c_2 = 0$$

これを解くと、 $c_1 = c_2 = 0$ 。よって、 \boldsymbol{a} , \boldsymbol{b} は一次独立。以上から、 $S\{\boldsymbol{a},\boldsymbol{b},\boldsymbol{c}\}$ は 2 次元。

よって $\dim(\operatorname{Im} A)=2$ 。